

No.282
1985年7月 第1号発行
2008 December

平成20年

12月

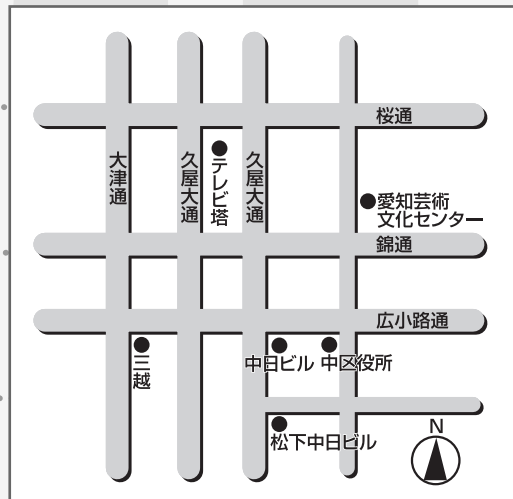
波紋

PUBUSHER: 森松株式会社
EDITOR: 小坂美香



第27回 家族忘年会の案内

開催日 12月13日(土)
時間 AM11:30~13:30
(11:00より受付開始)
会場 中日パレス(5階エンゼルホール)
住所 名古屋市中区栄4-1-1
TEL 052-261-8851
交通 地下鉄東山線・名城線「栄」駅下車
13番出口



幹事代表: 長崎 修・伊藤 雅典

『新入社員です』

社長 森 直樹



寒すぎない心地よい気候の日々が続いております。そろそろ冬本番でしょうか。冬と言えば昨年から参加している名古屋シテイマランが近づいております。今回はハーフ(21km)部門への参加ということで、果たして無事完走できるのかどうかというレベルですが、また報告が出来るかと思っております。

さて、10月より「小原龍一」君が営業職として入社しました。現在は配送、製造の研修です。彼は日本語・中国語のパイリンガルでもあり、海外方面の開拓も心強いところ。いずれ第一線の営業として活躍すること期待しております。

ちょうど一年ほど前の波紋を振り返ってみると、転職サイトを利用して採用活動を行っていた時でした。改めて採用について思うのは、これも会社が変わっていく大きな要因だということだと思います。これまでに会社に無い、新たな個性を持つ人間が加わるようになるか。周囲の人間は多少なりとも影響を受けますし、当然ながら新入社員は新たな環境の中で、毎日が勉強の連続でしょう。常にこれを次の世代、そのまた次の世代と繰り返して行くことで企業が存続するための原動力となります。

営業として会社へ貢献が出来るようになるには何年もの時間をかけて多くの事を学び、経験しなくてはなりません。その途中で脱落してしまったり、会社にとっても、辞めていく本人にとってその費やした時間がまったく意味がなくなってしまう。私には常に、皆さんにとって働きやすい環境へ会社を改善していくことが求められていると感じております。

naoki@morimatsu.net

2008年
12月

の予定



5日(月)	2009年1月	28日(日)	27日(土)	23日(火)	22日(月)	21日(日)	18日(木)	16日(火)	13日(土)	6日(土)	2日(火)	1日(月)	
元気が出る信念会 ラグナススイートホテル 17時~19時 幹事: 安井浩二		冬季休暇 (1月4日まで)	仕事納め	天皇誕生日	経営会議 15時30分~16時30分 生産会議 18時00分~19時00分	CS向上会議 14時10分~15時00分	安藤市子さん誕生日	森崎公江さん誕生日 坪井芳治さん誕生日	家族忘年会(中日ビル5F) 11時より受付	橋本留美子さん誕生日	第二土曜日休み 第一土曜日休み	円道陽子さん誕生日	誕生日会(11・12月生まれの方)

Quiz 「クイズコーナー」 Quiz

次の問題(1)~(4)はそれぞれ計算の決まりがあります。ア~オを参考にして?に入る数字を答えて下さい。

11月号の答え

- | | | | |
|---------------|---------------|----------------|---------------|
| ①ア {2, 8} = 6 | イ {7, 15} = 8 | ③ア {3, 4} = 11 | イ {5, 2} = 9 |
| ウ {15, 8} = 7 | エ {9, 5} = 4 | ウ {6, 5} = 29 | エ {3, 8} = 23 |
| オ {6, 12} = 6 | | オ {4, 9} = 35 | |

問、{4, 7} = ? 答え: 3

問、{4, 5} = ? 答え: 19

(大きいほうから小さいほうを引く)

(2つの数字をかけたもの-1)

- | | | | |
|---------------|--------------|---------------|---------------|
| ②ア {2, 8} = 5 | イ {5, 7} = 6 | ④ア {3, 4} = 2 | イ {5, 2} = 6 |
| ウ {6, 10} = 8 | エ {9, 5} = 7 | ウ {6, 5} = 2 | エ {3, 8} = 10 |
| オ {6, 12} = 9 | | オ {4, 9} = 10 | |

問、{3, 5} = ? 答え: 4

問、{4, 7} = ? 答え: 6

(数字の間を求める)

(引いてから2倍する)

『中国旅行記(三)』

解 昆(製造部)



皆さん「竜」と聞いて何を思い浮かべますか? 竜(りゅう)は中国の伝説上の生物である。古来から神秘的な存在として位置づけられてきた。「旧字は「龍」だが字としては「竜」のほうが古く、甲骨文字から使われている。荘厳にするため複雑にしたのが「龍」である。「龍」は今日でも広く用いられ、人名用漢字にも含まれている。龍と言えば北京故宮博物院「九龍壁キョウリウヘキ」が一番有名です。

九龍壁は壁面には高貴の象徴である9匹の巨大な龍が五彩(黄・緑・朱・紫・藍)の彩色琉璃瓦の部材で積み上げられ描かれている。前には倒影池があり、壁の龍が水中に映ると、あたかも生きているようである。

九龍壁は、長さ29.4m高さ3.5mもある巨大な瑠璃裝飾の壁で、故宮観光のメインの一つとなっています。

なお九龍壁を見るには、別料金が必要なので注意して下さい。北京訪問の際には北京故宮博物院を訪ねながら「九龍壁」の美しさを実感してみてもいかがでしょうか。



